

マイナンバーカード受取予約は電話予約のみになります

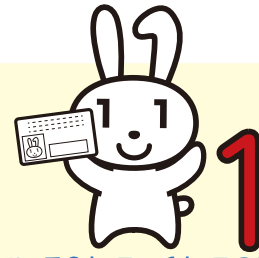
☎市民課 ☎56-0607 市マイナンバーコールセンター ☎63-0178 (記事ID 9773) [HPを見る](#)

マイナンバーカード受取予約の方法として、電話予約・インターネット予約がありましたが、4月1日(土)からはインターネット予約が終了し、電話予約のみとなります。

【マイナンバーカード受取の電話予約方法】

- ①市マイナンバーコールセンターに電話をしてください。
- ②氏名、生年月日、管理番号※、来庁希望日・時間をお知らせください。

※個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照合書の表面右上に記載されている3ケター6ケタの番号



お知らせ

4月5日(水)から、コンビニ交付が始まります

☎市民課 ☎56-0607 (記事ID 9696) [HPを見る](#)

4月5日(水)から各種証明書のコンビニ交付サービスを開始します。対象は、長久手市に現在住所、本籍がある人です。取得する際には、マイナンバーカードが必要です。この機会に取得してみたいかかかでしょうか。詳しくは「コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付(コンビニ交付)ホームページ(地方公共団体情報システム機構)」、または広報2月号4ページをご覧ください。

大船渡市レポート

本市では、平成25年度から、東日本大震災の復興のために岩手県大船渡市に職員を派遣しています。昨年度から2年間、派遣されている堀田一樹主事は、応急仮設住宅の撤去・集約に関わる仕事をしています。そんな堀田主事からのレポートです。

平成28年12月1日に市内の小中学校の校庭に建設された仮設住宅全ての撤去工事が開始されました。

しかし、校庭の仮設住宅入居者全員が、自宅を再建して仮設住宅を退去したわけではありません。再建方法を検討している人や再建までしばらく時間のかかりそうな人もいました。ある入居者からは涙ぐみながら「あと1か月で自宅が完成しそうなんです。待ってもらえないですか。」とお願いされたこともありましたが、他の仮設住宅への移転をお願いしました。酷い話に聞こえるかもしれませんが、大船渡市は現在、被災者の再建がピークを迎えています。このタイミングを逃すと震災時に入学した児童・生徒達は、自分たちの校庭を見ることなく卒業することになります。

現在、先に工事が始まっていた4校の小中学校校庭の復旧工事が終わり、自分たちの校庭を初めて見た児童達は帰宅後に親に、「今日は校庭でサッカーをした。」「鬼ごっこをした。」と楽しげに話をするそうです。

こういった話や報道を聞いて、再建目前にして他の仮設住宅への移転を余儀なくされた人たちも移転して良かったと思ってもらえていると信じています。

私が大船渡市に来た2年前、入居者のいるプレハブタイプの仮設住宅が約1,200戸ありましたが、残り300戸ほどに減少しました。残りの入居者のほとんどは再建の見込みがある、または再建する力がある人ですが、未だ再建の見込みがない人もいらっしゃいます。大船渡市の復興は、着実に進んでいます。引き続き、大船渡市に温かいご支援をいただければと思います。



仮設住宅解体後(末崎中学校)